

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和4年11月17日
発信課	市民生活部市民活動課市民活動係
担当者	近江
連絡先	電話 (0166) 25-6012
	FAX (0166) 25-6515
	E-mail shiminkatsudo@city.asahikawa.lg.jp

分類	<input type="checkbox"/> イベント・行事 <input type="checkbox"/> 募集 <input type="checkbox"/> 契約・入札 <input type="checkbox"/> 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他 (該当する分類を囲むこと。)
日程	11月30日 ~ 12月11日 まで
発表項目 (行事名)	令和4年度「ヒロシマ原爆展」
概要 (趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。)	<p>1. 趣旨 旭川市では平和なまちを目指し、昭和58年5月3日に「平和都市宣言」を行いました。今年度はその平和都市推進事業の一環として、旭川市民に原爆被害の実相を伝え、戦争を知らない若年層に平和について考えるきっかけを作るため、広島市と共催で「ヒロシマ原爆展」を実施します。</p> <p>2. 会場・日程 (1) 会場 旭川市民ギャラリー(旭川市宮下通11丁目上川倉庫蔵囲夢内) (2) 日程 令和4年11月30日から令和4年12月11日まで 午前10時から午後5時まで</p> <p>3. 主な内容 (1) 被爆資料の展示 被爆者の遺品や被爆の惨状を示す資料15点を展示。 (2) 原爆写真パネルの展示 広島の実相や現在の核兵器の状況などについて説明したパネルを展示。 (3) 高校生が描いた原爆の絵の展示 広島市立基町高等学校の生徒が被爆体験証言者と共同で制作した原爆の絵を展示。 (4) 折り鶴・メッセージコーナー 来場者の方が鶴を折ったり、平和へのメッセージを記入できるコーナー。 (5) 図書・被爆体験記閲覧コーナー 原爆や平和に関する本や被爆体験記を自由に閲覧できるコーナー。</p> <p>4. 被爆体験講話 ヒロシマ原爆展最終日12月11日には被爆体験講話を実施する。 (1) 会場 イオンモール旭川駅前4階イオンホール (2) 日時 令和4年12月11日(日曜日) 午前10時から午前11時まで (3) 定員</p>

	<p>120名</p> <p>(4) 申込方法 12月2日までに電話かインターネットにて申込</p> <p>(5) 講師</p> <p>被爆体験証言者 <small>かさおか</small> 笠岡 <small>さだえ</small> 貞江 氏</p> <p>5. 問合せ・申込先 旭川市6条通9丁目総合庁舎4階 旭川市市民生活部市民活動課市民活動係 電話：25-6012</p>
添付資料	<p><input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 ※周知チラシ（1枚）</p> <p>（有・無のいずれかを囲むこと。）</p> <p>※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。</p>
報道（取材）に当たってのお願い	取材いただける場合は事前に市民活動課まで御連絡をお願いいたします。
備 考	

HROSHIMA

Atomic ヒロシマ

Bomb

Exhibition

原爆展

市制施行 100 年記念



日程・会場

2022 年

11 月 30 日 (水) ▶ 12 月 11 日 (日)

10 : 00 ▶ 17 : 00

入場
無料

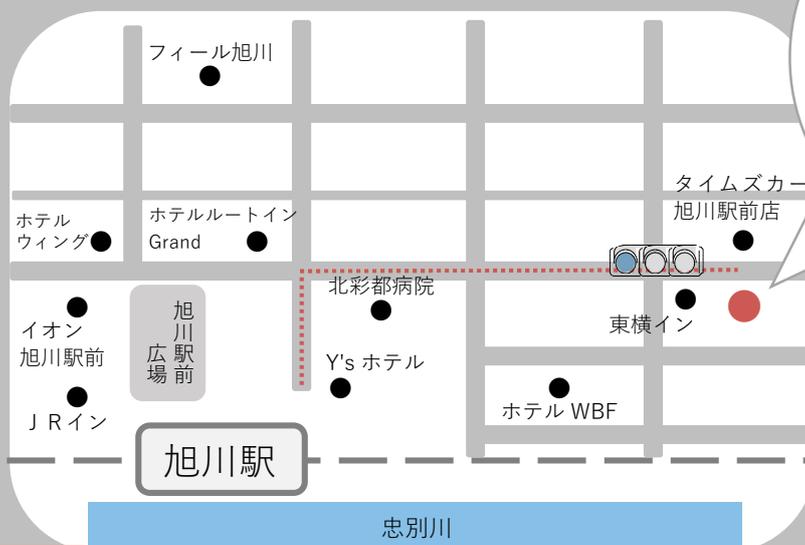
会場

旭川市民ギャラリー

(旭川市宮下通 11 丁目 上川倉庫蔵囲夢内)



Access Map



旭川駅から
徒歩 7 分



被爆体験講話

被爆者御本人による被爆体験証言

定員 先着 120 名 ※要申込 (詳細裏面)

会場

12 月 11 日 (日) 10:00 ▶ 11:00

イオンモール旭川駅前 4F イオンホール

お問合せ

旭川市市民生活部市民活動課市民活動係 TEL:0166-25-6012 FAX:0166-25-6515

read more

ヒロシマ原爆展

HIROSHIMA Atomic Bomb Exhibition

市制施行 100 年記念

主催：旭川市・広島市 後援：旭川市教育委員会



会場 旭川市民ギャラリー (旭川市宮下通 11 丁目 上川倉庫蔵囲夢内)

開催にあたって

旭川市では、昭和 58 年 5 月 3 日に「旭川市平和都市宣言」を行い、毎年、各種平和都市推進事業を実施しているところであります。

その平和都市推進事業の一環として、今年度は広島市との共催により「ヒロシマ原爆展」を開催することといたしました。普段は広島でしか見ることのできない被爆資料が旭川市で展示される大変貴重な機会となっておりますので、是非御来場ください。

01 被爆資料

変形したガラス瓶、三輪車、弁当箱、熱線を浴びた瓦など、被爆者の遺品や被爆の惨状を示す資料 15 点を展示します。



セーラー服 寄贈/瀬川 真澄

02 原爆写真パネル

広島原爆被害の実相や現在の核兵器の状況などについて説明したパネルを展示します。



米軍機より撮影したきのこ雲 撮影/米軍

03 高校生が描いた原爆の絵

広島市立基町高等学校の生徒が資料館の被爆体験証言者と共同で制作した原爆の絵を展示します。



ああ!幽霊だ!! 作/高山 愛季

04 折り鶴・メッセージコーナー

来場者の方が折り鶴を折ったり、平和へのメッセージを記入できるコーナーを設置します。

集まった折り鶴は広島「原爆の子の像」に捧げます。



佐々木禎子さんの折り鶴 寄贈/佐々木 繁夫、佐々木 雅弘

05 図書・被爆体験記閲覧コーナー

原爆や平和に関する本や被爆体験記を自由に御覧いただけます。

表面掲載写真クレジット (所蔵・提供：広島平和記念資料館)

- ①変形したガラス瓶 寄贈/ジョン・エジントン②三輪車 寄贈/鎌谷 信男
- ③弁当箱 寄贈/折免 シゲコ④形見のビー玉 寄贈/松田 雪美

被爆体験講話

参加料 無料 定員 先着 120 名

12 月 11 日 (日)

10:00 ▶ 11:00 (開場:9:45~)

会場 イオンモール旭川駅前

4F イオンホール ※駐車場 有料

講師

かさおか さだえ
笠岡 貞江 氏

profile

高等女学校 1 年生であった 12 歳の時、爆心地から 3.5 km 離れた自宅で被爆。

広島平和記念資料館の被爆体験証言者として、2005 年 4 月から活動を開始。



被爆体験講話
お申し込み

旭川市市民活動課まで
☎ 0166-25-6012
(受付 平日 8:45~17:15)

旭川市 ヒロシマ原爆展 検索

インターネットでのお申し込みはこちらから



申込締切

12 月 2 日 (金) まで